

2013年12月9日  
 公益社団法人東京広告協会

「ゆとり世代」に大規模調査！  
 『“ゆとり”の現実、“さとり”の真実』を発表  
 トピックス①“ゆとり教育”を評価する大学生は約半数  
 トピックス②「さとり世代」の認知は、たった3割  
 トピックス③ ゆとり世代、実は4タイプ？  
 「真性ゆとり層」と、「あせり層」「きっちり層」「つっぱしり層」

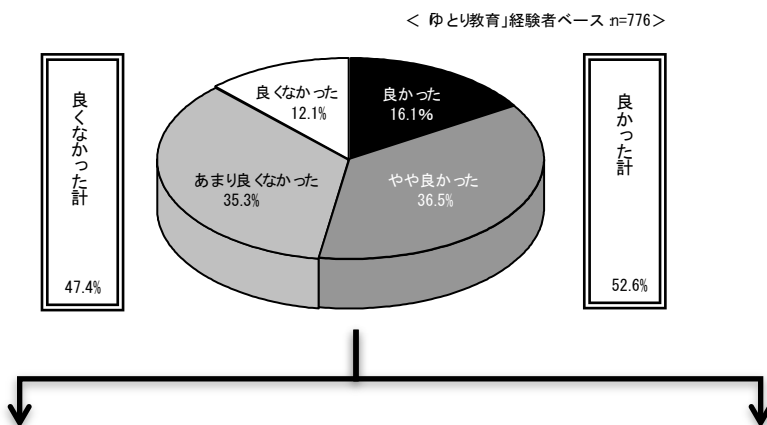
公益社団法人東京広告協会主催の「大学生意識調査プロジェクト FUTURE2013」では、首都圏の大学生800名を対象に、「ゆとり教育に関する意識調査」を実施しました。(調査期間：2013年7月17日～8月2日)

「大学生のゆとり教育に関する意識調査」対象：首都圏の大学生800サンプル

トピックス①“ゆとり教育”を評価する大学生は約半数

大学生に、自身が受けてきた「ゆとり教育」制度は良かったか聞いたところ、「良かった(計)」 「良くなかった(計)」と回答した人はそれぞれ約5割で(図表A)、良かった理由の上位は「勉強以外の経験や自分のしたいことができたから」「休みが増え、自分の時間ができたから」「勉強量が少なく、楽に勉強できたから」となり(図表B)、良くなかった理由の上位は「学習時間が減ったことで一般常識や学力が低下したから」「『ゆとり』といわれ、他の世代にバカにされるから」という結果となりました(図表C)。これらのことから、現在の大学生にとって「ゆとり教育」の評価は意見が二分していることがわかります。

図表A 「ゆとり教育」評価



図表B 「ゆとり教育」評価理由

< 良かったベース n=408 >

良かった理由	計(人数)
1位 勉強以外の経験や自分のしたいことができたから	91人
2位 休みが増え、自分の時間ができたから	86人
3位 勉強量が少なく、楽に勉強できたから	66人

※上位3項目までをピックアップ

図表C 「ゆとり教育」評価理由

< 良くなかったベース n=368 >

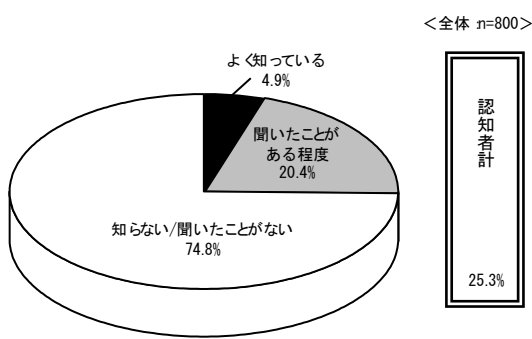
良くなかった理由	計(人数)
1位 学習時間が減ったことで一般常識や学力が低下したから	122人
2位 ゆとりといわれ、他の世代にバカにされるから	91人
3位 意味のある政策に思えなかったから	29人

※上位3項目までをピックアップ

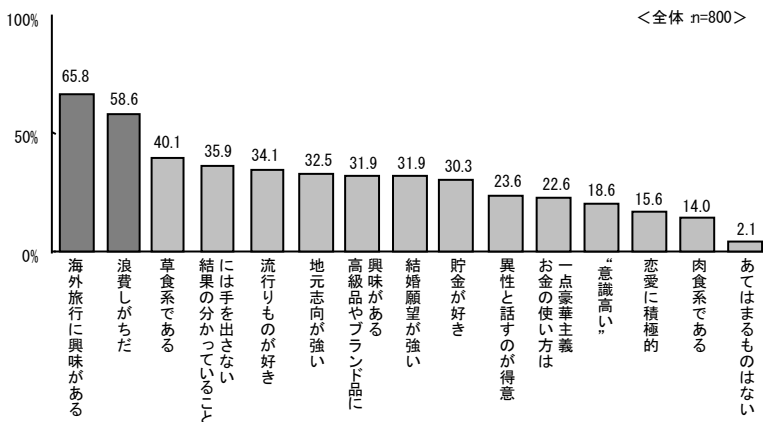
トピックス②「さとり世代」の認知は、たった3割

また、近年世間でいわれる「さとり世代」という言葉を知っているか聞いたところ、「知っている（計）」と回答した人が約3割しかいない結果となりました（図表D）。さらに、世間一般に言われる「さとり世代」の特徴についても聞いてみると、「あてはまる」と回答した人の割合は、「海外旅行に興味がある」が約7割、「浪費しがちだ」が約6割という結果となり（図表E）、「ゆとり」の派生型として世間で言われている「さとり」であるが、実際には大学生には自身がさとりであるという実感がなく、性格面でもあてはまらないことがわかりました。

図表D 「さとり世代」認知度



図表E 自分自身の性格について(さとり世代の特徴提示)



トピックス③ ゆとり世代、実は4タイプ？

「ゆとりの自覚の有無」×「ゆとりと言われることへの抵抗感の有無」で質問間クロスを実施

ゆとり自覚あり

＜真性ゆとり層＞ 36%

・男女半々、1～2年生に多い

ゆとり教育の余韻に浸り、今を楽しむ俗にいう「ゆとり」イメージと真ん中の層

【対ゆとり教育】

・ゆとり教育を「休みが増えたから」と肯定  
 ゆとり抵抗感がない「ゆとり受容型」

【性格/価値観】

・現状に満足しがち  
 ・人との競り合いを求めない  
 ・自分に甘く、無気力  
 ⇒いわゆる世間の「ゆとり」イメージそのもの

【大学生生活】

・授業ほか学びにたいして消極的な姿勢

【将来】

・安定志向、責任を負わないことを求む

＜あせり層＞ 33%

・女性約6割、3年生に多い

「ゆとり」と呼ばれるコンプレックスをばねに努力するが、自分を過小評価しがちであせりやすい心配性

【対ゆとり教育】

・ゆとり教育を「学力が低下するから」「バカにされるから」と、ゆとり教育を評価しない「ゆとり反抗型」

【性格/価値観】

・負けず嫌いだが、弱気な性格  
 ・「ゆとり」とひとくりにされることに嫌悪感、コンプレックスを抱く

【大学生生活】

・授業ほか学びにたいして積極的な姿勢

【将来】

・夢や目標に行動をするものの、自分への自信のなさから将来不安あり

＜つっぱしり層＞ 11%

・男性約7割、4年生に多い

「ゆとり」なんてなんのその、持ち前の自信で他人を気にせずつきすむ、「ゆとり教育が目指した存在」

【対ゆとり教育】

・ゆとり教育を「多様な経験ができた」と評価、自覚や抵抗感がない「ゆとり無関心型」

【性格/価値観】

・タフでチャレンジ精神が強い  
 ・人の目を気にせず、わが道を進む  
 ・努力を伴わない自信がある

【大学生生活】

・授業への不満を他で補う

【将来】

・自分への自信から将来への希望を感じる  
 ・安定を求めず、新しいことを求める

＜きっちり層＞ 20%

・男女半々、3～4年生に多い

ストイックな努力に基づくプライドと自信を持っており、「ゆとり」という自覚がない

【対ゆとり教育】

・ゆとり教育に賛否両論、元から努力をしているのでゆとりとひとくりにされることに抵抗感  
 「ゆとり否定型」

【性格/価値観】

・自分に厳しく、目標に向けてコツコツ努力  
 ・「ゆとり」の特徴とはかけ離れている

【大学生生活】

・授業ほか学びに対して積極的な姿勢

【将来】

・将来に対して前向き  
 ・夢や目標にむかって計画的に行動

ゆとり自覚なし

ゆとり抵抗なし

ゆとり抵抗あり

本レポートでは、4タイプの具体的な特徴や、それぞれの就職意識の違いについても分析しており、

**「現状に満足気味の“真性ゆとり層”」**  
**「ゆとりにコンプレックスを感じる“あせり層”」**  
**「ゆとり風評被害には屈しない“きっちり層”」**  
**「ゆとりなんか気にしない“つっぱしり層”」**  
**「ゆとりもイロイロ、未来もイロイロ」**

といった示唆を得ています。

今回、一部のデータとトピックスをご紹介させていただきましたが、これ以外にも様々なデータ、分析をしておりますので、ぜひご興味をもたれた方はご参照いただければと存じます。

**【調査主体】**

大学生意識調査プロジェクト(FUTURE2013)

- このプロジェクトは、首都圏の大学でマーケティングを学んでいる大学生によって結成され、1995年より続いているものです。  
(※FUTUREとは、Five Universities in Tokyo, Uni-REsearchの略です)
- 本調査の企画・実施・分析など一連の作業は、すべて大学生自らが行いました。

**【協賛・企画協力】**

公益社団法人 東京広告協会

東京広告協会は、上記プロジェクトからの要請を受け、調査実施にあたっての費用協賛や企画・技術指導などを全面的に支援しています。

**【調査目的】**

「ゆとり教育」を受けてきた現在の大学生は、自身が受けてきた「ゆとり教育」をどのように評価しているのか。また、現在の大学生は世間一般がいう「ゆとり」に当てはまるのか。そして、近年いわれる「さとり」という側面を本当に持っているのか。過去、現在、未来の視点から、「ゆとり教育」が現在の大学生に与えた影響を様々な角度から検証する。

**【調査期間】**

2013年7月17日～8月2日

**【調査方法】**

アンケート自記入法

**【調査対象者】**

首都圏の大学に在籍する大学生1～4年の男女

**【調査対象大学】**

駒澤大学  
上智大学  
専修大学  
東洋大学  
日本大学

**【サンプル数】**

有効回収数1,112票(このうち800票を集計対象としました)

**【この調査に関するお問い合わせ先】**

本速報は結果のごく一部です。詳細なレポートもご用意しております。  
グラフのデータもご提供可能です。お問い合わせは下記までお願いします。

公益社団法人 東京広告協会 担当:高堀  
〒104-0061 東京都中央区銀座7-4-17 電通銀座ビル7階 Tel:03-3569-3566(代表)

<b>I 大学生生活全般 について</b>	<b>29</b>
大学生生活全般 満足度	30
大学生生活 各要素満足度	31
授業を受ける態度	33
将来に向けての勉強(自分の大学の授業以外)	34
具体的な勉強方法	35
<b>II 自分自身の将来像 について</b>	<b>36</b>
「自分の将来」への希望／不安度	37
景気回復実感度	38
将来実現したい夢や目標の有無	39
夢や目標に向けての行動有無／具体的な行動	40
大学(院)卒業後の「勤め人」意向／「勤め人」になりたい理由	41
就職したい企業のタイプ	42
大学(院)卒業後の社会に通用する自信	44
現状において高い地位と収入を得ている人	45
将来、高い地位と収入を得るべき人	46
<b>III 自分自身と同世代の意識 について</b>	<b>47</b>
パーソナリティ①(自分自身／同世代の人たち)	48
パーソナリティ②(自分自身／同世代の人たち)	49
<b>IV ゆとり教育とそれに関する意識 について</b>	<b>50</b>
「ゆとり世代」認知度	51
「ゆとり教育」実感度	52
「ゆとり教育」評価	53
「ゆとり教育」を実子に受けさせたいか	54
「ゆとり」指摘経験	55
自分自身「ゆとり」実感度	56
自分以外の同世代「ゆとり」実感度	57
「ゆとり」抵抗感	58
行動意識	59
ゆとり世代と言われてきたことによる影響が大きいと感じるもの	62
<b>V さとり世代に関するイメージや意識 について</b>	<b>63</b>
「さとり世代」認知度	64
「さとり」指摘経験	65
自分自身「さとり」実感度	66
自分以外の同世代「さとり」実感度	67
「さとり」抵抗感	68
「ゆとり」vs「さとり」	69
自分は“〇〇”世代	70
<b>VI 定点観測</b>	<b>71</b>
広告関心度	72
広告関心度(時系列比較～過去10回調査での動き)	73
広告に対する意見	74
広告に対する意見(時系列比較～過去10回調査での動き)	75
大学生が選ぶ最近1年間の日本の顔	76
好きな広告	77